

種子島といけばな

種子島のいけばなの歴史は、種子島家老・羽生道深が寛政4年(1792)鹿兒島の華道池坊流師範・丸田氏に入門し、種子島の華道師範家となったことに始まります。道深の孫慎翁も幼少から池坊華道を学び、その後京都で42世池坊専正氏のもとで稽古を重ね要職を経て、初代東京出張所長として「華道池坊」・「いけばな」の普及啓発に尽力しました。慎翁の生家である月窓亭(市指定文化財)の敷地内には、慎翁の功績をたたえ45世池坊専永氏より、記念碑が設置されています。

このように、西之表市は「いけばな」と深い関わりがあることから、平成26年度より「いけばな展」を開催し、今回で4年連続となります。そして、平成30年には西之表市 市制施行60周年記念事業として「いけばな展」を開催する予定となっています。



はせ しのぶ
羽生 慎翁(1826-1901)

国登録有形文化財(建造物)旧上妻家住宅主屋・門について

きゅうこうつうぎくじゅうたくしゅおくもん

- ①建主 中世初期の島の統治の基礎を確立し、種子島氏入島後は種子島氏の筆頭家老職を務めた上妻氏
- ②建築年 **江戸中期 寛延4年(1751年) 今から266年前**
- 建築年代参考
月窓亭(西之表市指定文化財) 江戸後期 寛政7年(1795年)
中種子町 古市家住宅(国指定文化財) 江戸末期 弘化3年(1846年)
- ③特徴 「主屋」 建物内部の主要部分は建築当初の状態をとどめ、表座敷「和室8.0帖」の床の間の壁は板壁で、種子島特有のものである。
- 「門」 主柱(通常は鏡柱と呼称)を磨き丸太とする腕木門であり、鹿兒島県内唯一と考えられる丸太造りの武家門である。

★種子島において、江戸中期の武家屋敷が現存している事自体が、貴重★

- 平成28年7月、土地・建物を西之表市が取得。
土地(敷地面積) 4,209㎡(1,273坪)
建物(文化財対象建物) 226.9㎡(68.63坪)

体験教室用花材の一部は、西之表市花き振興会より無償提供を受けています

平成29年度
種子島 西之表市

いけばな展

会場 / 旧上妻家住宅
平成29年11月25日(土)・26日(日)
9時～17時

11/26(日)

体験教室開催

10:00~12:00

参加費無料・先着100名様

いけばなに興味があがらなかなが接する機会が無い方、初めてで不安な方でも参加しやすい「いけばな体験教室」をご用意しました。ぜひご自身で実際にいけばなを体験していただき、いけばなの雰囲気はまずは感じてみてください。

主催 ■ 西之表市教育委員会

後援 ■ 神山形屋 西之表市文化協会 中種子町教育委員会 南種子町教育委員会 西之表市花き振興会 NHK鹿兒島放送局 MBC南日本放送 KTS鹿兒島テレビ KKB鹿兒島放送 KYT鹿兒島読売テレビ 南日本新聞社 公益財団法人日本いけばな芸術協会

種子島 西之表市 いけばな展 出品者

展示期間：平成 29 年 11 月 25 日(土)・26 日(日) 9 時～17 時 会場：旧上妻家住宅

種子島(西之表市)華道団体

池坊 すみれ会

川村 洋子
倍 由美子
中野 スエ子

寿大学いけばなクラブ

上妻 アツ子 高橋 香代子
長田 イツ子 上妻 和子

秋桜倶楽部

神村 まり
船元 美津子
山内 律子

鹿児島県連合華道会 17 流派

池 坊

中森 スミエ
棚橋 涼子
前田 浪子

小 原 流

福島 豊月
平山 豊璃

巖松古流

竹下 芳子
坂巻 ダミ子

嵯峨御流

大井 政子

新池坊

黒江 富蒼

心潮派

柏木 ひとみ

専正池坊

吉留 徳水
市原 妙扇

専心池坊

大迫 節翠

草意流

松下 溪草

そうえい流

末吉 樹萌

草月流

山崎 泰子

蒼仙流

西野 由香里

勅使河原会

山方 いき
大原 百合子
中間 豊子

勅使河原和風会

目迫 枝里
半下石 礼子

文人流

溝内 松紀
池田 松久

大和池坊

山口 一紅
花増 佳風

龍生派

下吉 静雲
本田 静穂

ふるさとまなび〜隊(西之表市内小学生)

西之表市華道団体紹介

いけのぼう かい 池坊すみれ会 【会員数 6 名】

西之表市民文化祭・国民文化祭華道の祭典 in 種子島・西之表市いけばな展などに参加し、いけばな作品を出展しています。

また、武家屋敷「月窓亭」でのいけばなも協力しています。全員そろってのお稽古の機会は少ないですが、皆楽しく「いけばな」に取り組んでいます。

ことぶきだいがく 寿大学いけばなクラブ 【会員数 11 名】

寿大学のクラブ活動として、例年 5 月の開講式から始まり、翌年 3 月の閉講式までの間、9 回、楽しく花を生けており、寿大学学園祭・西之表市民フェア・西之表市いけばな展等にいけばな作品を出展しています。

参加している女性の年齢は 62 歳から 88 歳まで幅広く、この差こそが寿大学の魅力であると考えております。皆で褒めあったり、遠慮のない批評をしたりと、すばらしい雰囲気があります。1 年、2 年とそして 10 年以上の進歩が見られます。

寿大学いけばなクラブ 講師 上妻和子

こすもすくらぶ 秋桜倶楽部 【会員数 7 名】

私たちのふるさと種子島は花材の宝庫です。

「身近な材料と花器を使って、どんな場所にも気軽に生けられる」をモットーに仲間と楽しくお稽古しています。花は日々の暮らしに潤いを与えてくれます。皆さんもはじめてみませんか！

かごしまけんれんごうかどうかい 鹿児島県連合華道会

昭和 29 年に設立されて以来 60 年以上にわたり、会員相互の親睦を図るとともに、華道を通じた県下の文化向上の貢献を目的に活動している団体です。県内の華道 17 流派(池坊/小原流/巖松古流/嵯峨御流/新池坊/心潮派/専正池坊/専心池坊/草意流/そうえい流/草月流/蒼仙流/勅使河原会/勅使河原和風会/文人流/大和池坊/龍生派)が所属し、(株)山形屋が事務局となっています。

設立以来、当会加盟の全流派の作品を披露する「各流いけばな展」を春と秋の年 2 回、山形屋にて開催し、延べ 120 回以上の実績を重ねています。

会長 大井 政子